

Yame

議会だより八女

笑顔あふれる未来へ、一歩ずつ

2025
11
No.190

未来も照らす八女電照菊に



- P2 : 一般質問
- P12 : 定例会
- P20 : 委員会からの活動報告
- P22 : まちの声 (インタビュー)

JAふくおか八女電照菊部会青年部
古賀 副部長 内田 部長



一般質問

一般質問ってなに？

一般質問は、議員が市政のさまざまな課題や問題点について、質問を行い、説明や報告を求めます。そうすることで、市の方針や取り組みを市民に明らかにします。

※一般質問の記事は、議員本人が原稿を作成しています。



過去の一般質問はこちらからご覧ください。

質問者・質問事項一覧

森 茂生 議員 (P6)

- ①固定資産税について
- ②教育問題について
- ③こども医療制度について
- ④自治体情報DXについて

川口 堅志 議員 (P6)

- ①八女市に住み続けられるための政策について
- ②奥八女観光開発について

牛島 孝之 議員 (P7)

- ①八女市の農業、林業に対する考えは
- ②公立八女総合病院について
- ③今後の行政の機構改革及び創造的活動従事制度について
- ④八女市の教育問題について

久間 寿紀 議員 (P7)

- ①八女旧町村地域のにぎわいについて
- ②八女市の暑さ対策について

栗原 吉平 議員 (P8)

- ①国民健康保険の特定健診とがん検診について
- ②八女茶の今後について

原田 英雄 議員 (P3)

- ①第5次八女市総合計画後期基本計画の策定状況と今後の地域振興施策について
- ②少子化時代に対応したこれからの教育行政について

堤 康幸 議員 (P4)

- ①ツール・ド・九州2025福岡ステージのコース整備について
- ②人口動態予測と地域振興策について

花下 主茂 議員 (P4)

- ①地域環境と太陽光発電所事業の調和に向けた条例の制定について
- ②八女消防本部新庁舎建設について
- ③国道事業の早期実現に向けた市の役割について

水町 典子 議員 (P5)

- ①戦後80周年記念事業について
- ②選挙の投開票に係る現状と課題について
- ③奨学金返済者に対する支援について
- ④公立八女総合病院について

服部 良一 議員 (P5)

- ①空き家対策について
- ②学校に登校しづらくなっている児童・生徒について。タブレット活用について

石橋 義博 議員 (P10)

- ①八女市の財政について
- ②公立八女総合病院について

坂本 治郎 議員 (P10)

- ①空き家問題について

高山 正信 議員 (P11)

- ①八女市の農業について
- ②立花町光友地区のまちづくり(土地利活用)について

高橋 信広 議員 (P11)

- ①健康寿命の延伸について
- ②ごみの分別について

小山 和也 議員 (P8)

- ①商工業者に対しての助成金・補助金について
- ②庁内副業について
- ③市内の防犯カメラ設置状況について

三角 真弓 議員 (P9)

- ①民生委員・児童委員、主任児童委員の在り方について
- ②今後の子どもたちの居場所づくりについて
- ③星野村山村留学制度の今後の在り方について

古賀 邦彦 議員 (P9)

- ①災害対策について
- ②市民生活を守る施策について
- ③福祉施策について

策定中の第5次八女市総合計画後期基本計画の重点施策はいかに

市長

まずは目指すべき八女市の将来像、未来の姿を描くことと捉えている

映像配信
サイト



原 田 英 雄
はら だ ひで お

計画で示していく。

議員 旧市町村ごとに先人が築かれた多様な資源や歴史、文化がある一方で課題や地域特性が異なる。人口偏在も顕著になる中、地域ごとに今後の対処方針等を定めた振興計画が必要ではないか。

市長 これまでもワークショップや実証事業を行うなど取り組んできた。民間事業者や各種団体、大学等の協力を得ながら、さらなる推進を図っていく。



少子化時代に対応したこれからの教育について

議員 児童生徒数が減少する中、今後の学校の在り方をどのように考えるか。

教育長 望ましい教育環境を整えるため、学校再編整備基本構想に基づき、学校再編や状況に応じて義務教育学校化を適切に進める。また、特色ある学びや魅力ある学びの確立に努める。

議員 地元私立学校や県立学校との連携強化について、市の考えは。

こどもたちが減少する中、学校も選ばれる時代に。八女市の未来を拓く宝へ地域ぐるみで取り組みを！



映像配信
サイト



ツール・ド・九州 2025 福岡ステージ 山岳区間の道路整備の状況は

市長 市道はレースに支障がないように整備し、
県道は整備の要望を行う

議員 道路整備について、
県へ要望はしたのか。

課長 建設課より、支障
木の除去や道路の清掃に
ついて既に要望している。

議員 田代地区内の県道
には、農業集落排水施設
のマンホールによる段差
も見受けるが。

部長 マンホールの段差
の修復は、上下水道局よ
り完了したとの報告を受
けている。

議員 周回コース内で活
動中の事業者等への周知
はどのようにするのか。

市長 ツール・ド・九州
2025 実行委員会にお
いて沿道事業者への説明
を行っており、広報誌等

議員 道路整備について、
でも繰り返し情報周知を
行う。

議員 各地区的特性を活
かした振興策が必要と考
えるが。

市長 今後の地域課題に
対応すべく、行政と地域
の情報共有や連携を深め
ながら、地域振興対策の
推進を図っていく。

議員 令和8年度からの
八女市まち・ひと・しごと
創生総合戦略の策定は、

市長 第3期創生総合戦
略を策定する。策定中の
第5次総合計画後期基本
計画との統合を図ること
で、厚みのある人口減少
対策の推進を図っていく。



段差改良工事と支障木伐採が実施された
市道渡内鹿子生線

太陽光発電と地域環境の調和に向けて 早急にかつ慎重な条例制定を

市長 市民不安に応えるため慎重さとスピード感を
両立し検討していく

議員 太陽光発電と地域
環境の調和の条例化につ
いて、市の検討状況は。

課長 市民相談や全国の
事例を踏まえ、状況把握
に努めている。事前説明
会の必要性や災害の危険
性による土地利用の制限
など課題を整理している。

議員 規制ではなく、住
民不安を和らげる補完的
条例を検討すべきでは。

副市長 市民の権利や義
務に関わるため慎重に検
討し、現場に対応できる
ような内容を議論したい。

議員 条例の年度内提案
の意思はあるか。

市長 議会全会一致で採
択された請願を重く受け
止め、様々な在り方を丁
寧に検討していく。

議員 太陽光発電と地域
環境の調和の条例化につ
いて、市の検討状況は。

課長 市民相談や全国の
事例を踏まえ、状況把握
に努めている。事前説明
会の必要性や災害の危険
性による土地利用の制限
など課題を整理している。

議員 規制ではなく、住
民不安を和らげる補完的
条例を検討すべきでは。

副市長 市民の権利や義
務に関わるため慎重に検
討し、現場に対応できる
ような内容を議論したい。

議員 条例の年度内提案
の意思はあるか。

市長 議会全会一致で採
択された請願を重く受け
止め、様々な在り方を丁
寧に検討していく。

議員 太陽光発電と地域
環境の調和の条例化につ
いて、市の検討状況は。

課長 市民相談や全国の
事例を踏まえ、状況把握
に努めている。事前説明
会の必要性や災害の危険
性による土地利用の制限
など課題を整理している。

議員 規制ではなく、住
民不安を和らげる補完的
条例を検討すべきでは。

副市長 市民の権利や義
務に関わるため慎重に検
討し、現場に対応できる
ような内容を議論したい。

議員 条例の年度内提案
の意思はあるか。

市長 議会全会一致で採
択された請願を重く受け
止め、様々な在り方を丁
寧に検討していく。



映像配信
サイト



調和の取れた開発を

議員 規模縮小により前
提となっていた分散配置
の検討は、なぜなくなっ
たのか。

課長 土地の取得が計画
通りに進み、同じ敷地内
で整備が可能になったた
めと聞いている。

議員 跡地の活用方法は、
まだ検討されてい
ない。

議員 地元要望への対応
は。

市長 縮小理由や周辺整
備を丁寧に説明し市民に
信頼される庁舎にしたい。
国道事業における市の
役割

議員 住民説明の市の在
り方についての考えは。

部長 説明会は実施主体
がやるべきもので、市は
住民と国をつなぐことが
役割。



映像配信
サイト



公立八女総合病院再整備計画についての市の考えは

市長

様々な課題解消を目指す本計画に積極的に関与し、信頼される病院確立に努めていく

課長 制度の範囲内では、無償化になる地域もあれば、対象外の地域もある。

議員 期日前投票所へのふるりタクシー利用は無償とされるが、支所管内居住者が本庁の期日前投票所まで利用する場合はどうなるのか。

市長 原爆の火を受け継ぐ自治体として、戦争の恐ろしさや平和の尊さを伝える責務がある。平和事業の効果や目的を見直し、中身のある事業展開を行う。

議員 戦後80周年記念事業の展開は。

市長 選挙人や立会人などの健康管理の観点から環境整備に努めていく。

議員 戦後80周年記念事業について

市長 選挙人や立会人などの健康管理の観点から環境整備に努めていく。



令和7年度八女市平和祈念式典において、平和の塔と献呈された千羽鶴

戦争ほど悲惨なものはありません。八女市平和市民会が千羽鶴に込めた世界への願いが伝わりますように。

課長 定住対策課で行う制度との併用などを考慮しながら、研究していく。

議員 従業員の奨学金返済を肩代わりする代理返還制度に取り組む市内企業に対して、市から補助金を出してはどうか。

市長 選挙人や立会人などの健康管理の観点から環境整備に努めていく。

議員 従業員の奨学金返済を肩代わりする代理返還制度に取り組む市内企業に対して、市から補助金を出してはどうか。

市長 選挙人や立会人などの健康管理の観点から環境整備に努めていく。

議員 従業員の奨学金返済を肩代わりする代理返還制度に取り組む市内企業に対して、市から補助金を出してはどうか。

市長 選挙人や立会人などの健康管理の観点から環境整備に努めていく。

議員 投開票所施設の空調を含む環境整備についての考えは。

空家等対策特別措置法と特定空家等になる前の対策は

市長

特別措置法の一部を改正する法律が令和5年に施行され、今後対策していく

映像配信
サイト



市長 建物の所有者の連

議員 空き家になる前の発生予防の考えは。

課長 法改正を踏まえて、関係部局と連携して、調査も含めて進めていく必要がある。

議員 何年も放置されている空き家が多くあるが、調査は行っているのか。

課長 法改正を踏まえて、関係部局と連携して、調査も含めて進めていく必要がある。

議員 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。

課長 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。

議員 タブレットの持ち帰りを利用し、こどもたちのSOSをキャッチする環境が作れないか。

課長 オンラインで大学生と話したり、勉強したりできるICT活用型不登校や児童生徒支援事業の周知に努めている。また熊本市教育委員会の教育支援センターフレンドリーやオンライン学習支援も調査している。

議員 空家等対策特別措置法では、行政が1年以上の管理不全と確認した場合、行政指示ができて、行政指示ができていない時は特定空家と認定できるが、認定の事例は。

課長 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。



市長 建物の所有者の連

議員 空き家になる前の発生予防の考えは。

課長 法改正を踏まえて、関係部局と連携して、調査も含めて進めていく必要がある。

議員 何年も放置されている空き家が多くあるが、調査は行っているのか。

課長 法改正を踏まえて、関係部局と連携して、調査も含めて進めていく必要がある。

議員 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。

課長 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。

議員 タブレットの持ち帰りを利用し、こどもたちのSOSをキャッチする環境が作れないか。

課長 オンラインで大学生と話したり、勉強したりできるICT活用型不登校や児童生徒支援事業の周知に努めている。また熊本市教育委員会の教育支援センターフレンドリーやオンライン学習支援も調査している。

議員 空家等対策特別措置法では、行政が1年以上の管理不全と確認した場合、行政指示ができて、行政指示ができていない時は特定空家と認定できるが、認定の事例は。

課長 これまで3件を特定空家に認定し、助言や指導等を行った。その後、解体され、現在は1件認定している。



映像配信
サイト



固定資産税引き下げの考えは

市長 現時点での引き下げは難しい

議員 固定資産税について
八女市の固定資産税率は超過税率1・6%で、県内では八女市と大牟田市だけである。全国の自治体（人口5万人以上50万人未満）において標準税率1・4%より高いところは27市、率にして5・8%に過ぎない。

市長 他自治体と比べ、高い税負担なのは、非常に心苦しい。下げられる状況になれば引き下げたいという思いはある。

議員 学びの多様化学校設置の考えは

議員 市内の不登校の児童生徒数は小中学校合わせて218人であり、緊



急事態だと思う。学びの多様化学校設置の考えは、**教育長** 学びの多様化学校は、複数校視察している。今後も調査研究を進め、着実に一步一步進める。

議員 こども医療制度について
18歳までの医療費無償化は広川町や筑後市も行っている。全国でも80%以上の自治体を実施しているが、その考えは、**市長** 八女市は残りの約20%なので、遅れてるとの指摘はもっともである。来年度の予算編成に向けて、18歳までの医療費無償化も選択肢の一つとして検討する。

八女市に住み続けられるための政策について

市長 複数の支援策を講じながら商店街の活性化に取り組む



映像配信
サイト



議員 商店街の活性化はそのエリアに人が集まり、物が売れる事だと考える。商店街の活性化について、具体的プランはあるのか。

課長 商店街の組織は、旧八女市のエリアで8つの商店会がある。奥八女地域には、これらの組織がなく、県や市の事業が活用できない課題がある。本市の新規創業補助金を活用し、各地域で創業や出店を促す取り組みを行っている。

議員 買い物弱者への対策は重要な課題だと考えるが、取り組みの状況は、**課長** 配食サービスによ



八女茶発祥の地・靈巖寺

る食の提供や高齢者生活支援ヘルパー派遣事業による買い物支援を行っている。

議員 観光事業において、地元食材の提供や農山村、森林など豊かな自然を観光の場として活用することにより、中山間地域を活性化できる可能性があると考えられる。観光事業を具体的にどのように進めているか。

課長 観光関連の指定管理施設が20施設あり、運営や関係機関との連携で観光振興事業等を実施している。

公立八女総合病院の必要性について 八女市の考えは

牛島孝之



映像配信
サイト



市長 地域医療支援病院といった重要な役割があると
考えている

議員 現在は、企業団の構成団体として広川町と一緒にいるが、八女市単独であっても病院の新築は進めるのか。

市長 企業団の構成自治体である広川町はもちろん、同じ医療圏を構成する筑後市との協調も不可欠であると考えている。

議員 筑後市立病院との統合について話し合いは行われているのか。

市長 2つの病院の緊密な連携が不可欠と考えるので、引き続き協議会の場を中心に、関係者との議論を継続していきたい。

議員 医師の確保は本当にできると考えているのか。



公立八女総合病院

市長 公立八女総合病院の再整備計画には、市としても積極的に関与して安定的な医師の確保を図っていく方針である。

議員 平成29年9月1日付、当時の広川町長より企業長に対して公文書が提出されており、広川町としては早期の民間への譲渡が最も適切な選択であるとの結論に達したので報告しますとの内容だが、この公文書について市長は知っているのか。

市長 今、ご指摘された文書については、知っている。

八女旧町村地域の農業対策について

久間寿紀



映像配信
サイト



市長 生産条件が厳しい中山間地の農業については、
生産性の向上を目指す

議員 人口の減少に伴い農業者の高齢化も進んでいる。このような人々への支援はできないか。

課長 高齢の農業者、女性農業者の活躍を期待しており、支援は重要である。収益性の高い少量多品目の作物を地元直売所や市のアンテナショップを活用して、販路の確保をしながら、人と農地を持続させる。

議員 涼を求めて八女を訪れる人が多いが、消費を働かせる施策はないか。

課長 お祭りや自然の景観、観光施設に来ていただけるよう、SNS等を活用して一層の発信を



体育館への空調設置を

行っていく。

議員 防災拠点としての上支所と公民館の複合化の検討は。

市長 私も担当課と一緒に県内他自治体の新しい支所を視察している。具体的に検討を進めるよう指示している。

議員 八女の学校施設、特に体育館の空調設置はできないか。

課長 今後、必要性について検討していく。

議員 八女のスポーツを盛り上げるためにも空調をお願いしたい。

市長 教育委員会と議論しながら高温対策に取り組んでいく。



映像配信
サイト



八女茶の今後について(抹茶ブームと産地形成)

市長 関係機関と連携し生産者の所得向上を目指していく

議員 日本茶の生産者と栽培面積は減少の一途だが、八女はどうなのか。
課長 八女の実態として5年間の推移では、農家戸数が22%、栽培面積が3%減少している。また伝統本玉露は栽培面積が36%減少している。
議員 日本茶の輸出は10年前の2.5倍に増え、その内、抹茶が7割と抹茶ブームが起きている。碾茶(抹茶の原料)の価格はどれくらいか。
課長 茶取引センターでは約5400円と昨年比の約1.5倍に上がっている。
議員 碾茶増産に伴い、煎茶の価格も高くなっている。



特定健診会場の様子

いる。一方で、伝統本玉露は茶摘み手等の問題で、減少傾向だが、対策は。
課長 伝統本玉露は、摘み手サポーター制度等の一連の取り組みで担い手の確保につなげていく。
特定健診について
議員 特定健診の受診率を国の目標値60%に近づけるための方策は。
市長 市の特定健診受診率は上昇傾向だが、受診しやすい環境づくりに努め、広報と周知を徹底する。また健康寿命を延ばし、医療費を削減することによる財政の健全化は、市民サービスの向上につながるため、今後受診率の向上に努力していく。

八女市の商工業者に対する事業承継について、どのような補助制度があるのか

市長 新事業又は新分野に進出する第二創業に対する補助制度がある

映像配信
サイト



議員 第二創業に対する補助制度は、先代からの事業を引き継ぐだけでは該当しないと思うが。
課長 事業承継するだけでは該当しない。
議員 既存の事業を引き継ぐための補助金制度を構築してもらいたい。
課長 色々な課題や調査研究も必要だが、地域の活力の維持発展につながる事業と捉えて取り組んでいきたい。
庁内副業について
議員 職員提案制度(※)で政策に反映された代表例は。
室長 八女市こども送迎センター事業やオフィスBGMなどがある。



小中学校への防犯カメラ設置

議員 やめセカンドジョブ制度(※)は、各支所機能や本来の職務遂行に支障はないか。
市長 市民サービスに影響がないように、しっかりと徹底して運用していく。
防犯カメラ設置状況について
議員 小中学校の防犯カメラの設置状況は。
課長 全ての学校に設置済みで100%である。
議員 電気代等も補助をお願いしたい。
副市長 現在は行政と地域の方の協働的な取り組みとして、補助事業を設計しているが、事故や事件の状況を精査しながら内部でも議論していく。
※職員提案制度
職員発のまちづくり提案や、業務改善のアイデア実現を目指す制度で、令和7年度からは、やめセカンドジョブ制度に含まれた。
※やめセカンドジョブ制度
職員が勤務時間の一部(週の正規の勤務時間の最大20%)を活用し、所属部署の垣根を越えて、担当業務以外の創造的な活動に取り組むこと。

民生委員・児童委員、主任児童委員 選任の在り方の現状は

市長 各行政区長や地区代表行政区長にそれぞれ推薦をお願いしている

議員 令和6年に厚労省が「民生委員を取り巻く環境」の中に「社会の環境の変化に伴う負担の増」と公表されているが、今後は全てを区長の方々が地域の方々に任せただけではなく、担当課として選任の後押しをどうやっていくのか。

課長 行政区長の支援もしながら、選任に当たる。

議員 関係機関との連携は取れているのか。

市長 必要に応じて保健師等の専門職が同行するなど連携を図っている。

映像配信
サイト



星野村山村留学センターでの田植え体験の様子

議員 民生委員の方々の相談窓口の一本化は。

市長 民生委員のみならず、全ての市民の皆様に対して非常に必要な事であり、しっかりと検討したい。

議員 今後の子どもたちの居場所づくりについて

議員 多様な学びの在り方、またそれに伴う居場所づくりとして「あしたば」や「ほっと館やめ」の役割は。

教育長 居場所を提供すると共に、学校復帰や将来の社会的自立に向けた取り組みを行っている。

議員 星野村山村留学制度の今後の在り方について

議員 山村留学制度が不登校や引きこもりになつた人の自立をうながすものではないか。

市長 地域の皆様の体制や意向も踏まえながら、議論する。

物価高騰から市民、事業者を守る市独自の 支援策をどう考えているのか

市長 地方創生臨時交付金の推奨する事業の有効活用を検討する

議員 矢部川堤防強化については、どうなっているのか。

市長 県が矢原行政区より上流側及び対岸の左岸側において工事を計画している。

議員 避難所指定体育館への空調設置について

議員 国も補助率を上げ、光熱費を交付税措置するなど自治体の負担軽減の通達を出しているが。

市長 早急に対策を取らなければならない。

議員 農家減少等による新たな用水路管理対策は。

映像配信
サイト



堤防強化工事が進む矢原付近(令和7年6月)

市長 防災の観点から今後の管理のあり方について、地域と連携してしっかりと議論していく。

議員 物価高騰対策について

議員 市内の医療機関への支援の考えは。

市長 市長会等を通じて国の制度見直しを求めながら、市独自でできる支援もしっかりと考えていく。

議員 特別障害者手当について

議員 制度の周知はどのように行われているか。

市長 市広報やホームページ、障害者手帳等の新規交付時に説明している。

議員 医療、介護関係者への制度周知はどうか。

市長 研修会や会合で説明している。今後、医療を含む、より広い分野の関係者へ向けて、さらなる周知に努めていく。

体育館指定避難所への空調設置は待たない。安心して利用できる避難所の環境整備を。



公立八女総合病院の新築移転について

映像配信
サイト



市長 再整備計画について積極的に関与し信頼される病院を目指す



公立八女総合病院

議員

15年前に、公立病院は約70億円の財政調整基金があったが、今や数億円までに減っている。また16億円強の赤字の現状を考えれば、300億円強が見込まれる新築移転は病院の破綻だけでなく、市が莫大な負担をすることになる。これは市の破綻につながり、八女市で暮らしていけないほどの税負担を市民に強いことにとなると考える。

市長

また病院の経営については、疑義を招くような支出の垂れ流しを止めて、健全経営に努めて、風評や技術の改善に努めるべきと思うが。

市民の信頼が揺ら

いであることは、懇談会等を通じて認識している。再整備計画に加えて、現状の経営改善についても議論していくことが大事である。また八女市の医療の在り方は、筑後医療圏として考えるべきであり、筑後市を含めて、広川町や久留米大学、筑後市立病院等としっかり議論をしている。

市民れば、支援は追い代
とえ忍びを生活に転
用考は院市境末
雇保の病に、苦本
の確保が、に、は
職にだため、な
院療にす。たをさ
病の廃い。すを込
と

空き家バンクの登録・成約の状況はどうか

映像配信
サイト



市長 制度開始以来、登録は増加。成約は多い年で20件に達している

議員 賃貸物件数を増やす努力や民間との連携はできないか。

課長 市内の不動産会社と連携して議論を重ねている。あらゆる機関と連携をとるべきだと考える。

議員 空き家の解体後に固定資産税が上がることは矛盾では。

市長 住宅用地の特例が外れるため、通常の宅地として課税される。更地との公平性から制度改正は困難である。

議員 負の遺産となりえる土砂災害特別警戒区域内の空き家の解体後の減免や国庫帰属制度の緩和を国に要望するべきでは。

課長 土砂災害特別警戒



区域については特定の原価補正率を適用し、評価額と税額を下げている。

議員 空家等対策の推進に関する特別措置法による勧告・命令の実績は。

市長 勧告・命令に基づき、所有者が家屋を解体し、除却が完了した事例が1件ある。

議員 通学路沿いに危険な空き家が放置されている。市の介入が難しいなら制度改善の声をあげるべきでは。

課長 今後とも、市長会等を通じて、他自治体と連携し、必要な事項を要望していく。

盗難被害を受けて、農家の方へ市独自の防犯対策への支援ができないか

市長 県の事業でカバーできないところは、農業従事者の意見を聞き検討する



たか
やま
まさ
ふ
高
山
正
信

映像配信
サイト



議員 市内で発生している農業施設での盗難被害の状況は。

課長 立花地区でイチゴハウス8件で銅線が盗まれる被害が発生している。

議員 盗難被害に対する共済保険はあるのか。

課長 農業用ハウスについては、盗難被害は対象になっていない。

議員 農業共済の補償がない中、収入保険に対して、以前のような一部補助ができないか。

市長 効果的な予算の使い方について、現場、関係機関の皆様の意見を伺いながら検証していく。



立花町光友地区のまちづくりについて

議員 義務教育学校が開校になる場合、立花小学校の既存体育館で規格は満たせるのか。

課長 国の補助金の算定基準と比較すると、面積が不足していると認識している。

議員 光友地区のまちづくりを、今後どのようにスピード感を持って進めるのか。

市長 小中学校整備基本計画を年度内に策定したら、開校までのスケジュールをなるべく早くお示しする。学校を核にエリアをどう開発していくか、当事者意識を持って、取り組んでいく。

フレイル対策によっては医療・介護費が削減できて、やりがいがあるが

市長 市全体にフレイル予防の取り組みを広げていきたい



たか
はし
ひろ
高
橋
信
広

映像配信
サイト



フレイル対策で介護防止

議員 フレイルとは。

課長 心身の虚弱を指す。健康と介護の中間の段階で、適切な対策によって健康に戻る可能性がある。

議員 フレイルの実態把握を行うべきでは。

課長 様々な方法を模索しながら、早期発見できるように努める。

議員 骨粗しょう症の検診は、検討したのか。

課長 健康づくりフェスタ等で実施しているが、他市の状況を踏まえ考えたい。

ネーミングライツ(※)導入を

議員 リチウムイオン電池の処理方法と啓発は。

市長 資源ごみとしての分別をお願いしている。

議員 ごみの排出量はどうの傾向か。

課長 1人当たりの排出量は減少していない。

議員 指定ごみ袋に事業者名を入れることで、市の収入増並びにごみの減量化につながるネーミングライツの考えは。

課長 継続的に調査を進める。

議員 ごみ問題に対する市長の考えは。

市長 脱炭素を目指す観点からも、ごみを減らす取り組みは重要である。ネーミングライツは、市民からも提案いただいており、ごみ袋の新しい活用として検討したい。

※ネーミングライツ
市有資産を広告媒体として活用し、民間事業者の広告を掲載することにより、新たな財源を確保し、市民サービスの向上につなげる。

9月定例会は、9月1日から9月26日までの26日間の会期で開催しました。

市長から一般会計補正予算や条例の制定、下水道事業会計、人権擁護委員候補者の推薦、令和6年度決算認定(一般会計、特別会計、水道・下水道事業会計)などが提案され、いずれも原案どおり可決・認定しました。※議案の賛否表は18～19ページ

9月 定例会

◆一般会計決算の状況

令和6年度の一般会計の歳入は、457億9564万円、歳出は443億4494万円となり、いずれも前年度と比べて減額し、差引額は14億5070万円となりました。

◆黒字決算の主な理由は

歳入面では、市税等の収入額が見込みを上回ったこと、歳出面では、工事費の執行残などによるものです。

◆黒字決算で基金に積み立て

歳入歳出差引額から令和7年度に繰り越して使うべき財源額を除いた実質収支額は9億2878万円となり、この中から9300万円が財政調整基金(貯金)に積み立てられています。



令和6年度一般会計 決算状況

歳入総額	457億9564万円 前年度比4.6%減
歳出総額	443億4494万円 前年度比4.6%減
差引額	14億5070万円
令和7年度繰越額	5億2192万円
実質収支額	9億2878万円

(決算状況及び記事の金額は四捨五入)

◆財政指標でみると…

人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出が市税などの経常的な収入に占める割合を表す経常収支比率は92.6%(令和5年度93.1%)と下降しました。

◆経常収支比率

令和6年度は **92.6%**

※経常収支比率

財政の弾力性を示す指標で、比率が高くなれば市の独自事業の抑制等が懸念されます。

◆実質公債費比率(3ヵ年平均)

令和6年度は **6.7%**

早期健全化基準は25.0%(基準値)

※早期健全化基準

財政健全化法に規定された基準で、基準値を超えた場合は、財政の健全化が求められます。

◆財政健全化法に基づく結果は…

借金返済の負担の大きさを表す実質公債費比率(3ヵ年平均値)は6.7%(令和5年度7.9%)で前年度より1.2ポイント減少しています。早期健全化基準の25.0%を大きく下回っていますが、今後も厳しい財政事情が見込まれるなか、継続して維持する努力が望まれています。

このほかの財政健全化法に基づく指標からも、市の財政は良好な状況と認められています。

決算審査特別委員会で決算状況をチェック！

審査の結果、令和6年度一般会計決算額**443億4494万円**を認定

議長を除く21人で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。
議会が当初議決した趣旨と目的に沿って適正かつ効率的に予算が執行されたのか、また、住民サービスや住民福祉の向上に効果が発揮できたのかなどを検証・審査するため、分科会（各常任委員会）で審査にあたりました。

◆決算審査の流れ



◆審査の結果（委員長報告）

〔認定第1号〕令和6年度八女市各会計歳入歳出決算認定は、一般会計・特別会計ともに指摘事項はありませんでした。討論が行われ、採決の結果、賛成多数で認定することに決しました。

〔認定第2号〕令和6年度八女市水道事業会計決算認定、〔認定第3号〕令和6年度八女市下水道事業会計決算認定についても、指摘事項はありませんでした。採決の結果、全会一致で認定することに決しました。

◆議会での討論

賛成討論

決算は、適正と評価する。マイナンバー制度については、行政の効率化や公正な給付の実現に不可欠であり、人口減少社会での行政コスト抑制と支援を提供するための基盤となる。今後は課題を踏まえ、より効率的で市民に役立つ行政運営を期待する。

坂本 治郎 議員

反対討論

決算の8項目について、執行方法に工夫や改善を求め、反対する。税の滞納による財産の差し押さえは、真に悪質滞納者へ限定すべきであることやマイナンバーカード普及のために個人宅まで訪問し、申請をサポートすることはやりすぎであるとする。また希望する保育所へ入所できるような対策や抜本的な不登校対策などを求める。

森 茂生 議員

一般会計補正予算を可決

一般会計補正予算(第2号)

各分科会で補正予算を審査し、一般会計に**2億7145万円**を追加する補正予算を原案のとおり可決しました。補正予算の主な内容は、以下のとおりです。

※【 】内の金額は補正額(千円以下切り捨て)

- ◆総務費【344万円】
 - ・防犯設備設置事業
- ◆民生費【1億174万円】
 - ・定額減税に係る調整給付金給付事業
 - ・やめっこ未来応援金事業
 - ・産後ケア事業
- ◆衛生費【3732万円】
 - ・環境衛生費(一般)
(環境基本計画策定業務委託料)
 - ・再生可能エネルギー利活用事業
- ◆労働費【225万円】
 - ・市内企業人材確保支援事業
- ◆商工費【200万円】
 - ・商工振興費(一般)
(ふるさと支援寄附地場産品開発支援補助金)
- ◆教育費【7240万円】
 - ・小学校プール改修事業
- ◆災害復旧費【5180万円】
 - ・令和7年6月大雨災害
(公共土木災害・単独・補助)
(農地農業用施設災害・単独・補助)
(林道施設災害・単独)
- ◆農林水産業費【49万円】
 - ・県補助農業振興事業
(国際水準GAPレベルアップ支援事業費補助金)

県補助農業振興事業 (国際水準GAPレベルアップ支援事業費補助金)



補正予算額：49万円 **拡 充**

八女茶生産の国際水準 GAP 認証取得に必要な初期費用を支援するもの。国際市場での食品安全基準などへの対応強化、海外販路が拡大することで、生産者の収益性が高まり、さらには、八女産農産物のブランド価値の向上を図る。

質疑のポイント

問 事業主体である八女地域 GAP 研究会とは、どのような団体か。

答 八女地域 GAP 研究会は、八女市内の 5 つの茶法人で組織されている。この研究会は、安全安心な食の提供を行うことと八女茶の流通の維持拡大を図るとともに、茶生産の持続的な環境保全を実践していくことを目的に設立されている。今回、茶生産について国際水準 GAP 認証の取得に取り組まれる。

問 どのGAP認証を取得するのか。

答 日本では「GLOBALG.A.P.」、「ASIAGAP」、「JGAP」の3種類の認証が普及している。今回は「ASIAGAP」の認証取得を目指している。

問 ASIAGAP 認証でないと輸出はできないのか。

答 取引先によって、ASIAGAP 認証や GLOBALG.A.P. 認証等が取引の条件になっているが、GAP 認証がなくても輸出は可能であると認識している。

GAP (Good Agricultural Practices : 農業生産工程管理) とは？
農畜産物を生産する工程で生産者が守るべき管理基準とその取り組みのこと。

防犯設備設置事業

補正予算額：344万円

行政区が設置する防犯カメラの設置費用の一部を補助するもの。

補助対象経費の 3/4 以内の額で、上限 25万円 / 1 台。(1つの申請団体につき当該年度 4 台まで)



質疑のポイント

問 補正予算で対応する理由は。

答 行政区へ設置希望を募ったところ、要望が当初の見込みを上回った。市民の安全安心に関わる事業であるため、補正予算をお願いする。

問 防犯カメラ設置の要件はあるのか。

答 要件は、撮影範囲を道路や公園等の公共空間とし、私財のみを撮影する場合は、補助の対象外となる。

外国語指導助手派遣 業務委託料



債務負担行為補正 (※)

令和8年度限度額：3489万円

現在、6名の外国語指導助手 (ALT) が市立学校の授業をサポートしている。令和8年度については、人件費の増加が見込まれることや現状から1名を増員するため、債務負担行為を補正する。

質疑のポイント

問 ALTの人数は足りているのか。

答 現在、市雇用 ALT 6名に加え、県派遣 ALT 2名の計 8名の ALT を配置している。外国語教育の重要性が増す中、子どもたちが生の英語に触れる機会を拡充したいと考えている。

※債務負担行為とは、次年度以降に支払うことになる経費について、あらかじめ議会の議決を得て負担する義務を定めること。

環境衛生費 (一般) (環境基本計画策定業務委託料)

補正予算額：490万円

八女市環境基本計画は、令和8年度で満了するため、新たに「第3次八女市環境基本計画」を策定する必要がある。

この計画を策定し進捗することで、「ごみの減量化・リサイクルの推進」や「地球温暖化対策の推進」、「自然環境の保全」等の成果を目指す。

質疑のポイント

問 計画の中に、エネルギーの観点と、CO2削減の観点、この2つの観点をしっかりと盛り込んだものを作る、という捉え方でいいか。

答 環境部門の最上位計画であり、エネルギー関係の計画や地球温暖化対策実行計画などを内包して、包括的な環境部門の計画を策定する予定である。

産後ケア事業



補正予算額：596万円

母親の身体的回復と心理的な安定を促進し、育児に関する専門的な指導を行い、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援するもの。助産院などの委託事業所で、短期入所 (ショートステイ)、通所 (デイサービス)、居宅訪問 (アウトリーチ) を実施している。

質疑のポイント

問 本事業の中で、アウトリーチ型サポートの見込み件数が39件とのことだが、遠方の施設から助産師などが訪問するのか。

答 里帰り先で、アウトリーチを使う場合は、最寄りの助産院・助産所から助産師などが訪問し、ケアを受ける。

小学校プール改修事業

補正予算額：7240万円

岡山小学校の校舎増改修工事に伴い、教職員及び保護者等学校関係者の駐車場不足が見込まれることから、プールを解体し整備するもの。

質疑のポイント

問 岡山小学校の改修工事の全体の流れは、どのようになっているのか。

答 令和7年度に文化財発掘調査、体育館北側への仮設校舎設置、視聴覚室・図書室の改修工事を進めている。令和8年度に、校舎の増築、職員室・家庭科室の改修を行い、同年度内の完了を考えている。

問 岡山小学校のプール解体後の跡地の具体的な活用は。

答 プールを解体し、駐車場を設置する予定である。また、体育館西側の駐車場の一部に、校舎を増築することを計画している。

問 校舎の増築に伴って、トイレも作られるのか。

答 増築校舎に男性用女性用洋式トイレ、多目的トイレの増設を計画している。



再生可能エネルギー利活用事業

補正予算額：3242万円 **拡 充**

脱炭素社会の推進を図るため、再生可能エネルギーの利活用推進及び森林のCO2吸収量クレジット化の検証を行うことにより、環境負荷軽減を図るもの。国の重点対策加速化事業で、令和7年～12年の6カ年で太陽光発電設備導入促進や事業所用EV導入促進、小水力発電整備導入促進を行う。

質疑のポイント

問 小水力発電設備導入の場所は、地域の了解は得ているのか。

答 矢部地区の三倉川に導入する計画で進めている。民間事業者と共同で計画を考えており、現在、地元及び漁協へ説明を行っている。電気の地域内循環を考え、市内での使用を想定している。

問 公共施設への太陽光発電設備の導入については、どのように進めていくのか。また、本庁舎への追加の導入はどう考えているのか。

答 公共施設の上に設置を検討している。特に電力使用量の多い施設からの導入を進めていきたい。本庁舎の追加の太陽光発電設備の導入についても検討を行っていく。



条例の制定・改正

条例とは、地方公共団体が自主的に制定するルールであり、法律等に違反しない範囲で定めることができます。条例は、法令の定めをもとにするものや、地域の特性やニーズに基づいて、住民の生活をより良くするために作られるものなど様々なものがあります。条例を制定・改正・廃止するには、議会での議決が必要です。

議案第49号 八女市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

可決

制定の背景・理由

この条例は、(通称)「こども誰でも通園制度」(※)に係る事業の設備及び運営に関して、八女市における基準を定めるもの。児童福祉法第34条の16第1項の規定により、原則として、全ての市町村が条例を制定する必要がある。

制定内容

この条例に定める規定の多くは、保育所(児童福祉施設)や小規模保育所(家庭的保育事業等)に求められる基準に準拠している。こども誰でも通園制度に特化した規定としては、食事提供の可否や保育士等の配置基準等を規定する。

反対討論(森 茂生 議員)

「こども誰でも通園制度」は、既存の一時預かり制度との違いが不明瞭で、現在の複雑な保育制度をさらに煩雑にする可能性がある。また、この制度の対象者は生後6カ月～3歳未満であるが、八女市では1歳児以降のほとんどが保育所に通っている。このため、制度の対象期間が実質わずか6カ月となり、その効果に疑問が残る。この制度は、複数の乳児を時間単位で受け入れるため、保育士の負担を増やし、事故のリスクを高めるおそれがある。保育士不足や待遇改善といった根本的な問題が未解決のまま進められている点も指摘される。さらに、この制度は保護者と事業者の「直接契約」を基本とするため、市町村の責任が後退し、トラブル発生時の責任が利用者と事業者の「自己責任」になるという、従来の保育制度とは異なる問題点を抱えている。

賛成討論(坂本 治郎 議員)

乳児等通園支援事業の理念は重要であり、趣旨を尊重し賛成する。全国的に子育て支援を後押しする上で意義は大きく、理念を尊重し、今後は市の実情に即した制度へと作り替え、より効果的で持続可能な仕組みに発展させていく必要がある。

賛成討論(田中 栄一 議員)

この条例は児童福祉法に基づく必須の制定であり、乳児等通園支援事業の基準を定めるものである。この制度により、こどもには家庭外での経験や成長の機会が提供され、保護者には地域とのつながりが促進される。また、子育ての負担軽減や不安解消にも寄与する。一時預かり保育制度が主に保護者の立場に焦点を当てているのに対し、本制度はこどもの成長にも重点を置いている点で異なる。多様な制度の存在は保護者の選択肢を広げ、八女市の子育て環境の向上と働き方の多様性を支援するものと期待される。

※こども誰でも通園制度とは

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するために、国が創設した新しい通園制度です。



9月定例会の採決結果（令和7年第4回定例会）

議案番号	議案名	採決結果
議案第48号	八女市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び八女市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第49号	八女市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
議案第50号	令和6年度八女市下水道事業会計決算余剰金の処分について	可決
議案第51号	令和7年度八女市一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第52号	令和7年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
認定第1号	令和6年度八女市各会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	令和6年度八女市水道事業会計決算認定について	認定
認定第3号	令和6年度八女市下水道事業会計決算認定について	認定
議員提出議案第1号	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	可決
人権擁護委員候補者の推薦について 平井 嘉則氏、牛島 真奈美氏、草場 せつ子氏、平島 豊彦氏、鎌田 美智子氏、石橋 剛氏、小波 慶一郎氏		適任と認める

■は賛否が分かれた議案です

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ―：議長 議長は採決に加わりません	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	高橋 信広	花下 主茂	坂本 治郎	水町 典子	古賀 邦彦	久間 寿紀	原田 英雄	小山 和也	高山 正信	川口 堅志	田中 栄一	堤 康幸	石橋 義博	牛島 孝之	服部 良一	中島 信二	栗原 吉平	三角 真弓	森 茂生	栗山 徹雄	川口 誠二	橋本 正敏
議案第49号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

傍聴者の声

傍聴者数：延べ78人

～議会を傍聴してのご意見・ご感想～ （原文のまま記載）
貴重なご意見・ご感想ありがとうございました。

- 参考になりました、また来ます。
- 空き家バンク・不登校へのタブレットの活用等、大変ためになりました。市民が傍聴に参加することがいかに大切か、あらためて思いました。
- 質問（市議）と回答（執行部）とがマッチングしていないところが散見された。少し残念（限られた時間がもったいない）

報告 (報告事項のため採決はありません)

報告第8号	専決処分について (事故による損害賠償)
報告第9号	専決処分について (事故による損害賠償)
報告第10号	専決処分について (事故による損害賠償)
報告第11号	専決処分について (事故による損害賠償)
報告第12号	株式会社クリエイトやべの令和6年度決算及び令和7年度事業の計画の報告について
報告第13号	一般財団法人星のふるさとの令和6年度決算及び令和7年度事業の計画の報告について
報告第14号	一般財団法人秘境杣の里の令和6年度決算及び令和7年度事業の計画の報告について
報告第15号	一般財団法人FM八女の令和6年度決算及び令和7年度事業の計画の報告について
報告第16号	令和6年度八女市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書 可決

意見書の要旨

被爆80年目を迎えるなか、「核兵器のない世界」を実現するためには、**核兵器禁止条約**への署名・批准国を拡大し、より実効性の高いものにすることが不可欠です。

八女市議会は日本政府に対して、唯一の戦争被爆国として、核兵器の全面禁止の意思表示をするため、核兵器禁止条約への**署名と批准**を強く求める意見書を内閣総理大臣ほか関係機関に提出します。



八女市星野村の「平和の塔」

核兵器禁止条約とは

核兵器禁止条約は、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇にいたるまで、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止しています。

広島と長崎に原子爆弾が投下されてから72年を経た2017年7月7日、核兵器を全面的に禁止する「核兵器禁止条約」が国連で採択されました。同年9月20日に核兵器禁止条約への署名・批准が開始され、2021年1月22日に国際条約として発効し、2025年9月26日時点で95カ国が署名、74カ国が批准しています。また、核保有国の条約への参加を規定するなど、核兵器廃絶への枠組みを示すと同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任が明記され、人道的な観点からも重要な意義を持っています。

広報

市民に伝わる議会だより及び動画配信をめざし尽力する先進事例を視察

広報委員会は、SNSによる動画配信の導入や議会だよりの改善・充実を図るため、7月29日～30日に熊本県人吉市議会と水俣市議会を視察しました。

人吉市議会 情報発信に注力

平成30年12月からYouTubeによる議会中継を配信しています。導入の理由は、既存の議会中継システムでは、携帯機器から議会を視聴できなかったことや、セキュリティ面での課題があったためとの説明を受けました。YouTube配信のメリットは、より手軽に議会の様子を市民に伝えられることやサーバの管理が不要であること。一方、デメリットは編集作業等が職員の負担になるとのことでした。

また、7月から市議会公式のFacebookアカウントが作成され、運用を開始されています。

水俣市議会 充実した議会だよりづくり

一般質問の記事が、1人当たり1ページを確保され、質問の詳細が掲載されており、見やすく分かりやすい内容となっていました。さらにトピックスとして、議員が参加した視察や町のイベントの様子を伝える記事が掲載されています。

また平成24年12月からYouTubeによる議会中継を開始しています。YouTube配信のメリットは、安価であること。一方、デメリットは、第三者によって、動画が断片的に切り取られた場合、市議会の意図が正しく伝わらない恐れがあることや、動画編集等の作業が職員の負担になるとの説明を受けました。



水俣市議会での視察の様子

調査を終えて

YouTubeによる動画配信の導入や、議会だよりの充実等、取り組むべきことを痛切に感じました。費用対効果や事務の負担軽減も念頭に置き、学んだ知識を生かし、できることから、着実に実現できるよう引き続き取り組んでまいります。

古賀 邦彦

総務文教

星野村山村留学を視察

経緯と現状について

総務文教常任委員会は、8月18日に星野村山村留学センター（星の自然の家）を現地調査しました。

星野村山村留学は、平成2年度の開設から令和7年度まで延べ287名を受け入れていました。

主な目的は、地域の児童と山村留学児童が共に学び、学校教育の活性化と活力ある地域づくりをすることにあります。

また、学年が異なる集団の中で自然体験活動を行うことで、感動や驚きを味わい、自主性や協調性、社会性などを養うことができます。そのような経験を通じて、山村留学した児童にとって、第二のふるさとになることを目指しています。

留学児童は山村留学センターを活用し、集団生活を行います。1日の生活は午前6時に起床、7時すぎにスクールバスで登校し、下校後は夕食や入浴、自由時間を経て午後9時に就寝するとのことでした。

年間の主な行事は、お茶摘み体験、陶芸体験、川遊び、稲刈り体験、そば打ち体験、3月には山村留学修了式と年間行事は目白押しです。

山村留学は、福岡県内のみならず、関東や関西、北海道からの参加者もあり、さらにアメリカ合衆国からも受け入れた実績があるとのことでした。



星の自然の家での視察の様子

調査を終えて

星野村山村留学センターは、手入れの行き届いた美しい塾舎で、室内においても、山村のイメージたっぷりの施設でした。さらに、会長はじめスタッフの方々が生き生きと活動されているので、とても良い印象を受けました。当初は、村おこしのつもりで始められたことが、様々な社会貢献へと変化していったことには感銘を受けました。

現在、人手が足りずにお困りとのこと、行政の支援が受けられるように、行政との橋渡しを行っていきます。

服部 良一

市民と議会の意見交換会

今年度は、分野別意見交換会として各常任委員会がテーマを選定し、各団体と意見交換を行います。お問い合わせは、議会事務局まで。

総務文教常任委員会

テ - マ：学校教育について
団 体：八女市PTA連合会
開 催 日 時：令和7年11月13日(木) 18時30分～
会 場：おりなす八女 研修棟(第3研修室)



厚生常任委員会

テ - マ：八女市シニアクラブの現状と活性化対策について
団 体：八女市シニアクラブ連合会
開 催 日 時：令和7年10月29日(水) 13時30分～
会 場：八女市黒木地域交流センター(ふじの里)



建設経済常任委員会

テ - マ：地域の農林業の課題について
団 体：AFC会長会 農協青年部 八女森林組合 猟友会
開 催 日 時：令和7年11月20日(木) 19時～
会 場：八女市農業活性化センター



主権者教育用リーフレットのご紹介

三議長会(※)は、これからの地域を担う子どもたちに、身近な課題を自分のこととして考え、議論し、合意形成を図ることの大切さや、地方議会・議員の役割を周知するため、若者に人気の漫画『葬送のフリーレン』のキャラクターを使用した**主権者教育用リーフレット**を作成しました。

また、議会に関する知識を深めるための**特設サイト**も設けられており、リーフレットと連携して議会制度の詳しい知識を学んだり、クイズ形式で楽しみながら学んだ知識を確かめることもできます。

詳しくは全国市議会議長会のホームページをご覧ください。



小中学生向け



高校生・大学生向け

©山田鐘人・アベツカサ/小学館

【全国市議会議長会ホームページURL】

https://www.si-gichokai.jp/news/info/r06/1207531_3171.html

※本リーフレットの使用期限は令和10年3月31日までです。



【リーフレット特設サイトURL】

<https://gikai.gichokai.gr.jp/>



※三議長会とは、全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会の総称です。

聞いてきました！ まちの声

表紙によせて VOL.22

輪菊の魅力を、ぜひ楽しんでください！

うちだ てつお

JAふくおか八女電照菊部会青年部 内田 哲雄 部長



八女の電照菊は、全国2位の生産量を誇り、全国へ向けて出荷されています。若手生産者である電照菊部会青年部の内田部長、古賀副部長にお話を伺いました。資材、光熱費等の高騰や気候変動、需要の減少等により経営は厳しいが、歴史のある菊の栽培をこれからも安定的に生産したいと元気に語られました。

電照菊栽培の始まりは、いつ頃ですか。

昭和20年代からと聞いており、70年以上の歴史になると思います。

電照菊の特徴は、どんなところですか。

電照を調節することで、菊の生長を管理できることです。その特徴を利用して、一年中栽培できて全国へ出荷しています。

栽培では、どんなご苦労がありますか。

病害虫の防除や高温障害による生産量の減少があります。また、物価高騰による資材類や光熱費の値上がりで、売り上げは変わらず、経費が増加しています。

青年部は、どんな活動をされていますか。

消費宣伝活動や部員間の圃場（ほ場）巡回、勉強会の開催、先進地への視察研修や部員どうしの

交流などを行っています。

今後の目標についてお聞かせください。

需要が減少しているが、魅力がある輪菊を長期的な計画で、安定的に栽培していきたいです。

また、一緒に栽培する仲間が増えてほしいと思います。

市民の方へアピールをお願いします。

輪菊は他の花と比べて、長期間楽しめます。日本の花なので、いろいろな場面で飾って楽しんでください。

八女市議会にメッセージをお願いします。

これからも長く続けたいので、頑張って生産している方たちが活用できる制度の整備をお願いします。

編集後記

秋も深まり、山々が赤や黄に染まる季節になりました。各地区では秋祭りが行われ、笑顔とにぎわいに包まれてることだろうと思います。

一方で、世界では紛争や災害など、不安な出来事が絶えません。だからこそ、身近な人々と支え合い、笑顔を分かち合える場の大切さを改めて感じます。

小さな地域の祭りも、平和を願う心を確認合う時間です。この紙面を通じて、市政を少しでも身近に感じていただければ幸いです。

朝夕の冷え込みが増してきました。どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。これからも皆さまの声を力に、未来へ歩みを進めてまいります。

坂本 治郎

委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	広報委員会	議長	発行責任者
花下主茂	坂本治郎	久間寿紀	原田英雄	小山和也	高山正信	服部良一	水町典子	古賀邦彦		橋本正敏	

議会を傍聴しませんか？

次回定例会：12月3日（水）予定

八女市役所本庁舎4階議場午前10時から
八女市議会事務局TEL: 23-4922
※日程は変更となることがあります。